

第221回教員会議・第127回研究科委員会 議事要録

日時：平成27年11月11日（水）13：30～14：45

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議 題

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 学類長

(1) 教員の任用について

生産またはサービスのシステム構築に資する分野（生産管理、サービス工学、スケジューリング、またはシステム設計・解析・評価等）：准教授又は講師

①選考委員会の設置及び選考結果

回収資料に基づき、公募期間内に5名の応募があり、うち3名を候補者として選考したことが、専攻の経緯および候補者の研究教育実績の概要とともに説明された。選考結果について了承された。

②教員資格調査委員会の設置について

投票が行われ、投票者数42名、白票・無効票0で、産業システム工学専攻より樋口教授・中山教授・石川准教授、他専攻から柴崎教授・藤本（勝）教授が選出された。なお、得票同数があったが、学類長より慣例に従い年長者を選出したいとの発言があり、了承された。資格調査にあたっては、教育者の適性を見るため、模擬授業を実施して欲しいとの発言があった。

(2) 福島大学共生システム理工学類学類長候補適任者選出規程（案）について

資料1に基づき、学類長候補適任者選出規程（案）が説明され、了承された。今後、実施に必要な細則などを整備していくが、選挙管理委員会の設置は不要となる見込みである。学生や職員の意向投票は実施する予定であり、意向投票結果は候補適任者リスト（氏名及び得票数）と併せて学長に報告する。

(3) 教員の割愛について

東洋大学より藤本（典）准教授の割愛願が届いていることが報告され、割愛が了承された。

割愛願の授受は義務ではなくなっており審議事項に適さなくなっているため、教員会議での今後の割愛の取り扱いについては、人事委員会で検討することとした。

2. 教務委員会

(1) 平成27年度非常勤講師計画について

資料2に基づき非常勤講師計画が説明され、了承された。

(2) 平成28年度開講計画について

資料3に基づき、今後の開講計画の確認方法が説明された。12月11日までに各自の開講計画を確認し教務課に報告することが要請され、了承された。

[報告事項]

1. 学類長

(1) 平成27年12月期の勤勉手当における勤務成績「特に優秀者」及び「優秀者」について

特に優秀者2名と優秀者13名が報告された。

(2) 平成27年12月期の期末手当及び勤勉手当加算措置対象者について

加算措置対象者10名が報告された。

2. 教務委員会

(1) 学生の休学について

休学者2名について、休学願いが投影され、報告された。

(2) 平成28年度TA希望申請書の変更について

資料4に基づき、TA希望申請書を変更(TA等の必要性和業務内容の記入欄を拡げる)することが報告された。この変更は、TA予算の調整を円滑に行うためのものである。

(3) 第139回教務協議会について

(審議事項)

・平成28年度教務関係スケジュールについて

資料5に基づき、教務関係スケジュールが説明された。

・研究生(学類・大学院)出願要項の修正について

資料6に基づき、研究生出願要項の変更点が説明された。指導希望教員との面接と内諾を義務付けるもので、入国目的の出願を減らすことを目的とした変更である。

(報告事項)

・平成27年度前期不服申立ての結果について

資料7に基づき、不服申し立ての結果が報告された。理工学類の不服申し立ては合計21件(うち12件で成績変更)であった。

・平成27年度前期成績分布の公開について

資料8に基づき、成績分布が公開されたことが報告された。

3. 共通教育委員会

(1) 平成27年度後期共通領域科目の受講動向について

資料9に基づき、共通領域科目の受講動向が報告された。

自然と技術の分野はM教室で実施することを想定しており、今年度の受講者数は過剰である。S棟の改修工事が完了した後は、受講者数が過剰にならないように運用願いたい、との発言があった。

4. 入試委員会

(1) 平成28年度大学入試センター試験実施要員委嘱状について

委嘱状が12月上旬に配布されることが報告された。今年度は行政政策学類と福島大学会場で監督などを行い、ほぼ全員に委嘱状が配布される予定である。

(2) 平成28年度大学入試センター試験監督者説明会および英語リスニング予行演習について

監督者説明会の日程（12月16日、予備日12月24日）および概要が報告され、日程確保が要請された。

(3) 推薦入試および大学院2次入試について

11月28日の試験実施が報告された。推薦入試の出願者は定員20名に対し48名と多い。大学院2次入試の出願者は少ないので、出願締め切り（12日）まで出願を呼び掛けるよう要請があった。TOEICの受験機会を逸したために大学院に出願できないケースがあり、次年度以降の対応策を検討してほしいとの要望があった。

5. 学生生活委員会

(1) 学生論壇賞募集について

資料10に基づき募集の概要が説明された。

6. 保健管理センター運営委員会

(1) 保健管理センター後任人事について

退職した医師の後任が決定した旨、報告された。着任は来年2月以降の見込みである。

7. 国際交流センター運営会議

(1) 2016年交換留学派遣学生について

資料11に基づき、11名の派遣が報告された。理工学類生は含まれていない。

8. 奨学寄附金等の受入れについて

1件の共同研究が報告された。

◆研究科委員会◆

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 共生システム理工学研究科規程の改正について

資料1に基づき、大学院の科目の新設が規程として明文化されたことが説明され、了承された。教員免許（専修免許）に関わる科目として追加申請するよう要望があった。科目の廃止や科目名の変更の手続きに関する質問があり、教員会議での審議決定の後に規程の改定が必要である旨の回答があった。

[報告事項]

1. 研究科長

(1) 大学院授業評価について

昨年度まで実践教育推進センターが行ってきた大学院授業評価を継続実施することが報告された。学類のFD委員会が実務を担当する。

2. 教務委員会

(1) 平成27年度大学院10月期入学生研究課題等一覧について

資料2に基づき、10月期入学生1名の研究課題が報告された。

その他

学類長から、12月12日に「福島大学研究・地域連携成果報告会」が郡山ビューホテルで開催されることがアナウンスされ、参加が呼びかけられた。